

年間授業計画

久米西高等学校 令和4年度以降入学生用

教科 **芸術**

科目 **音楽 I**

教科：芸術 科目：音楽 I 単位数： 単位

対象学年組：第 1 学年 組～ 組

教科担当者：（2組：清水 真優）（3組：清水 真優）（4組：清水 真優）（5組：清水 真優）（6組：清水 真優）

使用教科書：（ MOUSA 1 ）

教科 **芸術** の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 **音楽 I** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	自己のイメージをもって音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			評価規準	知	思	態	配当 時数	
		歌	器	創 賞						
1 学 期	歌唱（唱歌） 【知識及び技能】 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想と音楽の背景を理解し、曲にふさわしい音楽表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽に親しみをもって歌唱活動に主体的・協働的に取り組むことができる。	○基礎的な呼吸法・発声法を理解する。 ○歌唱の意味を考え、表現の工夫を考え、実践する。	○			・授業態度 ・一人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験	○	○	○	6
	鑑賞 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを認識・理解した上で文章表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏に対する評価とその根拠を述べるができる。 【学びに向かう力、人間性等】 周りの人と協力しながら鑑賞等の学習活動に意欲的に取り組むことができる。	○楽曲の構成に気づかせ、音楽の形式を学ぶ。 ○作曲家について学ぶ。			○	・授業態度 ・ワークシート ・振り返りシート	○	○	○	6
	楽典 【知識及び技能】 音符、拍子などの楽譜の意味を理解して、読譜することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 分からない部分は自ら調べたり周りの人と協力して知識の習得に励んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 リズム、拍子などの音符に意欲的に興味をもち、主体的に活動に取り組むことができる。	○音符の長さを理解し、楽譜を見て正しいリズムを打つことができる。 ○音名を理解し、楽譜に書かれている音を読むことができる。 ○拍子記号について理解し、3拍子や4拍子の違いを知覚・感受することができる。		○		・ワークシート ・授業態度 ・筆記試験	○	○	○	6
	器楽 【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲にふさわしい表現を工夫しながら演奏している。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲演奏に興味・関心をもち、演奏活動	○クラシックギターの基本的な演奏姿勢・演奏方法について理解する。 ○ギターアンサンブルをして、相手の音を聴きながら演奏する。	○			・授業態度 ・一人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験	○	○	○	6
	歌唱 【知識及び技能】 曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲想と音楽の背景を理解し、曲にふさわしい音楽表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 音楽に親しみをもって歌唱活動に主体的・協働的に取り組むことができる。	○基礎的な呼吸法・発声法を理解する。 ○合唱曲に取り組み、パートごとに音取りをする。 ○合唱曲をパートごとに練習し、それぞれのパートのリズム・音程を理解する。 ○指揮や伴奏と合わせて歌うことができる。	○			・授業態度 ・一人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験	○	○	○	6
2 学 期	器楽 【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲にふさわしい表現を工夫しながら演奏している。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲演奏に興味・関心をもち、演奏活動	○第三の男のテーマの主旋律を演奏する。 ○ピアノは基礎的な奏法を身につける。 ○両手弾きをする。	○			・授業態度 ・一人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験	○	○	○	12
	楽典 【知識及び技能】 音符、拍子などの楽譜の意味を理解して、読譜することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 分からない部分は自ら調べたり周りの人と協力して知識の習得に励んでいる。 【学びに向かう力、人間性等】 リズム、拍子などの音符に意欲的に興味をもち、主体的に活動に取り組むことができる。	○音符の長さを理解し、楽譜を見て正しいリズムを打つことができる。 ○音名を理解し、楽譜に書かれている音を読むことができる。 ○拍子記号について理解し、3拍子や4拍子の違いを知覚・感受することができる。 ○音程の意味を理解する。		○		・授業態度 ・一人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・筆記試験	○	○	○	12
	鑑賞 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを認識・理解した上で文章表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏に対する評価とその根拠を述べることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 周りの人と協力しながら鑑賞等の学習活動に意欲的に取り組むことができる。	○楽曲の構成に気づかせ、音楽の形式を学ぶ。 ○作曲家について学ぶ。			○	・授業態度 ・ワークシート ・振り返りシート	○	○	○	4
3 学 期	器楽 【知識及び技能】 曲にふさわしい奏法、身体の使い方などの技能を身につけることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 曲にふさわしい表現を工夫しながら演奏している。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲演奏に興味・関心をもち、演奏活動	○ピアノは基礎的な奏法を身につける。 ○両手弾きで連弾を行う。	○			・授業態度 ・一人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験	○	○	○	6
	鑑賞 【知識及び技能】 曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりを認識・理解した上で文章表現ができる。 【思考力、判断力、表現力等】 演奏に対する評価とその根拠を述べることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 周りの人と協力しながら鑑賞等の学習活動に意欲的に取り組むことができる。	○楽曲の構成に気づかせ、音楽の形式を学ぶ。 ○作曲家について学ぶ。			○	・授業態度 ・ワークシート ・振り返りシート	○	○	○	6
									合計	70

年間授業計画

久留米西高等学校 令和7年度以降入学生用

教科 **芸術**

科目 **工芸Ⅱ**

教科： 芸術

科目： 工芸Ⅱ

単位数： 2 単位 70

対象学年組： 第 2 学年 組～ 組

教科担当者： (12組：鳥山 千イ (34組：鳥山千佳)

使用教科書： (工芸Ⅱ (日本文教出版))

教科 **芸術** の目標：

【知識及び技能】芸術文化とその歴史について理解を深め、制作意図に合わせた表現の技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】過去の作品を参考にしながらも、独自性を生かした作品を制作する。

【学びに向かう力、人間性等】主体的に制作に向き合い、協働して表現を高めあう姿勢を持つ。

科目 **工芸Ⅱ** の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
道具の安全な使い方を学び、その能力を十分に生かして美しい作品を完成させる。	用と美の兼ね合いや、オリジナリティを追求し、作品制作を行う。	周囲の友達制作を尊重し、場を共有する仲間として、協力的な姿勢で授業に臨む。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現		鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数	
			身	社							
1 学 期	A 単元「オリエンテーション～名札づくり」 【知識及び技能】 工芸の基本的概念を学ぶ。 【思考力、判断力、表現力等】 用と美の兼ね合いや、オリジナリティについて思考し、制作にその思考を生かしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 周囲の友達制作活動を尊重し、協力的な姿勢で授業に臨む。	・オリエンテーション・・・工芸とは ・プリント課題・・・美術テスト ・名札づくり・・・木彫 ・友達の作品を鑑賞し、そのアイデアや技術に触れる	○		○	【知識・技能】 ・工芸の定義について、理解することができたか 【思考・判断・表現】 ・独自の発想で意欲的にプリント学習に臨んだか 【主体的に取り組む姿勢】 ・教師の説明に傾聴し、工程通りの制作が行えたか ・率先してホワイトボードでの発表に臨むことができたか	○	○	○	4	
	B 単元「箸をつくる」 【知識及び技能】 箸に必要な機能をICT機器で調べ、 【思考力、判断力、表現力等】 用と美の兼ね合いや、オリジナリティについて思考し、制作にその思考を生かしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 周囲の友達制作活動を尊重し、協力的な姿勢で授業に臨む。	・箸に必要な機能をまとめる ・機能を生かすデザインを考える ・制作の計画を立てる ・友達の作品を鑑賞し、そのアイデアや技術に触れる	○	○	○	【知識・技能】 ・教師の説明に傾聴し、制作工程通り、安全に制作を進めることができたか ・ICT機器を活用し、箸の機能について調べ、まとめることができたか 【思考・判断・表現】 ・機能を考慮した、独創的なデザインを考えることができたか 【主体的に取り組む姿勢】 ・根気強く制作に取り組み、完成度の高い作品を完成することができたか	○	○	○	20	
2 学 期	C 単元「螺鈿の技法を学ぶ」 【知識及び技能】 ICT機器等を活用し、螺鈿について調べる。 【思考力、判断力、表現力等】 用と美の兼ね合いや、オリジナリティについて思考し、制作にその思考を生かしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 周囲の友達制作活動を尊重し、協力的な姿勢で授業に臨む。	・螺鈿について調べたことをまとめる ・箱の形状を生かしたデザインを考える ・制作の計画を立てる ・友達の作品を鑑賞し、そのアイデアや技術に触れる	○	○		【知識・技能】 ・教師の説明に傾聴し、制作工程通り、安全に制作を進めることができたか ・ICT機器を活用し、螺鈿の制作工程について調べ、まとめることができたか 【思考・判断・表現】 ・機能を考慮した、独創的なデザインを考えることができたか 【主体的に取り組む姿勢】 ・根気強く制作に取り組み、完成度の高い作品を完成することができたか	○	○	○	28	
	D 単元「自由制作」 【知識及び技能】 ICT機器等を活用し、自ら選んだ技法について学び、必要な道具などを準備する。 【思考力、判断力、表現力等】 用と美の兼ね合いや、オリジナリティについて思考し、制作にその思考を生かしていく。 【学びに向かう力、人間性等】 周囲の友達制作活動を尊重し、協力的な姿勢で授業に臨む。	・制作に必要な技術や道具について調べる ・制作の計画を立てる ・計画的に制作を進める ・友達の作品を鑑賞し、そのアイデアや技術に触れる	○	○		【知識・技能】 ・自ら計画した制作工程通り、安全に制作を進めることができたか 【思考・判断・表現】 ・機能を考慮した、独創的なデザインを考えることができたか 【主体的に取り組む姿勢】 ・根気強く制作に取り組み、完成度の高い作品を完成することができたか	○	○	○	18	
										合計	70

年間授業計画

久留米西高等学校 令和4年度以降入学生用

教科 **芸術科**

科目 **音楽Ⅲ**

教科：芸術科

科目：音楽Ⅲ

単位数：

単位

対象学年組：第 3 学年 1 組～ 6 組

教科担当者：（1組：清水真優）（2組：清水真優）（3組：清水真優）（4組：清水真優）（5組：清水真優）（6組：清水真優）

使用教科書：（Joy of Music）

教科 **芸術科**

の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う。

科目 **音楽Ⅲ**

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽文化の多様性について理解するとともに、創意工夫や表現上の効果を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。	音楽に関する知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに音楽表現を創意工夫したり音楽を評価しながらよさや美しさを深く味わって聴いたりすることができるようにする。	主体的・協働的に音楽の諸活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を磨き、音楽文化を尊重し、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
			歌	器	創						
1 学 期	<p>楽楽 演奏研究 【知識及び技能】 曲の表現内容や様々な表現形態による音楽表現の固有性や多様性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の背景との関わり、曲想を生み出している音楽的な特徴に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1曲課題曲を準備し、演奏する。 ・曲にふさわしい表現を考え、実践する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・1人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験 	○	○	○	○	12
	<p>楽典 新曲視唱・音程、和音 【知識及び技能】 様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 新曲視唱等の学習に興味・関心をもち、主体的に取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムと音の確認をし、視唱をする。 ・音程の構成と和音進行を学ぶ。 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・1人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験 	○	○	○	○	12
2 学 期	<p>楽楽 演奏研究 【知識及び技能】 曲の表現内容や様々な表現形態による音楽表現の固有性や多様性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の背景との関わり、曲想を生み出している音楽的な特徴に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1曲課題曲を準備し、演奏する。 ・曲にふさわしい表現を考え、実践する。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・1人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験 	○	○	○	○	20
	<p>楽典 新曲視唱・音程、和音 【知識及び技能】 様々な表現形態による歌唱表現の固有性や多様性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 歌唱表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに歌唱表現を創意工夫することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 新曲視唱等の学習に興味・関心をもち、主体的に取り組んでいる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リズムと音の確認をし、視唱をする。 ・音程の構成と和音進行を学ぶ。 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・1人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験 	○	○	○	○	8
3 学 期	<p>楽楽 演奏研究 【知識及び技能】 曲の表現内容や様々な表現形態による音楽表現の固有性や多様性を理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 音楽表現に関わる知識や技能を総合的に働かせながら、個性豊かに表現をすることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 楽曲の背景との関わり、曲想を生み出している音楽的な特徴に関心をもち、主体的に取り組もうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1人1曲課題曲を準備し、演奏する。 ・曲にふさわしい表現を考え、実践する。 ・発表会をする。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・1人一台端末による振り返り ・振り返りシート ・実技試験 	○	○	○	○	18
											合 計

